

## 1、2 学期終業式

早いもので行事の多かった2学期もあっという間に終わり、2022年もまもなく終わろうとしています。2022年は、ロシアによるウクライナ侵攻や安部元総理の銃撃事件、エリザベス女王の逝去、イギリス首相の交代など激動の年でした。皆さんにとっては、どのような年だったでしょうか。私にとっては、大きく環境が変わるチャレンジの年になりました。縁あって、海外赴任の話をいただき、チャレンジしたことにより皆さんと出会え、このロンドンの地で学校行事や授業で活躍する皆さんの姿が多く見られたことをうれしく感じています。皆さんもぜひこの冬休みにゆっくり1年を振り返り、もうすぐ迎える2023年の準備をしてほしいと思います。良い年をお迎えください。



## 2、11月14日(月) クロスカントリー駅伝大会

イギリスの秋・冬の風物詩“クロスカントリー”は、競技場のトラックを離れ、森や草原、丘を走るイギリス発祥の競技です。学園のクロスカントリーは近くにある Black Park Country 公園で行い、生徒と教員が参加しました。今年は5チームに分かれ、男子2周(約3km) 女子1周(約1.5km)、各チームで約12kmのコースを走りました。体育の授業で長距離走を練習し、当日は雨も心配されましたが、散歩中の地域の人たちに見守られながら、赤・青・白・黄・緑5色のタスキをつなぎました。昨年や練習の記録を更新する選手も続出で盛り上がりました。





### 3、Anti-Bullying 講演会

11月14日(月)から18日(金)まで、イギリスではAnti-Bullying week となっており、本校でも毎年 Workshop などを開いて、生徒・教員がいじめ防止に対する学習、再確認をしています。本年度はDSL (Designated safeguarding lead) の担当者が講話をしました。学園のホームページ下からご覧にな



れる、ポリシーのページに「いじめ防止に向けた方針」を掲載しています。保護者の皆様もぜひご確認ください。また、何かございましたら、学園 (DSL 担当者) までお知らせください。

### 4、校外学習 LUSH ワークショップ

11月24日(木)に1年生は家庭基礎と保健の授業の一環で、LUSHのワークショップに参加しました。イギリス生まれのスキンケア用品や石鹸、バス用品のブランドであるLUSHは、動物実験や海洋プラスチックなどの社会問題や環境問題の改善に向けて、長年様々な取り組みをしてきました。生徒たちは自然の素材を使った製品を試したり、日本の海女さんが採った海藻の入ったバスボムを作ったりしながら、LUSHの取り組みを学びました。また、リサイクル100%の容器やラッピングなしの売り場を見たり、女性の就労支援を支援している話を聞いたりして、身近なブランドが取り組んでいることが、家庭基礎や保健で学ぶ環境問題や人権問題と結びついていることを知り、学びがより深まったようでした。





## 5、ミュージカル鑑賞

12月2日（金）期末考査終了後の夕刻に、ミュージカル“Back to the Future”鑑賞に出かけました。劇場へ行く前には、グループごとにロンドン中心部の思い思いの場所で夕食を取った後、クリスマスイルミネーションで華やかに飾られたロンドンの目抜き通りを鑑賞しつつ徒歩で劇場へと向かいました。

ミュージカルの元となったのは1985年公開の同タイトルの映画ですが、ミュージカルでは現代風の演出が各所に散りばめられており、見ごたえのある作品でした。手に汗握る展開と奇想天外な舞台演出に、生徒たちからは多くの歓声が上がっていました。



## 6、緑舎祭売り上げ寄付

緑舎祭の売上金の一部を、国際文化交流委員会（相称 KBK 委員会）で話し合った結果、近所の GP（登録医院）に寄付をすることに決め、£358,54 の小切手が KBK 委員から GP の代表のレイーズさんに手渡されました。GP ではそのお金で、患者さん達が手に取って見るリーフレットの陳列棚を待合室に購入する予定です。これからも生徒達が考えて、色々な活動を通して、多くの場所で人助けの一助となることを期待しています。





## 7、クリスマスランチ



12月6日(火)終業式後、学園スタッフも含め全員が参加して行う企画(クリスマスランチパーティー)を生徒会が計画していましたが、残念ながらコロナ対策の一環で密になることを避けるため、急遽予定を変更して、スタッフと生徒や先生の昼食時間を通常のように分けることになりました。クリスマスに欠かせないローストターキー、イギリスの伝統料理ローストビーフ、そして日本の照り焼きサーモンのメインメニューがあり、クリスマス装飾がされた食堂で、今年最後の食事会を楽しみました。また生徒会から、お世話になったスタッフ全員にクリスマスカードとプレゼントを手渡しました。クリスマスカードは、水曜コースの生徒がチャリティーの一環として作製したもので、生徒会のメンバーがメッセージを書きました。行事が多くて忙しかった2学期でしたが、英国ならではの多くの体験ができました。皆さん本当にお疲れさまでした。 **MERRY CHRISTMAS & A HAPPY NEW YEAR!**



## 8、研修旅行フォトコンテスト

広報委員会企画のフォトコンテストを2学期も実施しました。今回は「日常」のテーマのもと、研修旅行期間中に撮った写真の中から生徒たちの投票により、各作品が選ばれました。受賞した人はおめでとうございます。2学期は広報委員会生徒による定期的なインスタグラムの投稿も始まりました。自らの取り組みを外部へ発信していく力最大限伸ばしてもらいたいと思います。



広報委員会  
フォトコンテスト  
テーマ「日常」

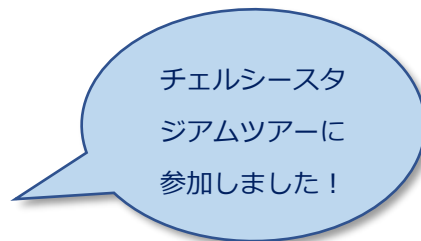




## 9、各コースより

### ・サッカーコース

今学期から本格的に FAB Academy での試合参加が始まり、今まで以上に充実したコース活動を行うことができました。全員が多くの FAB の試合に出場することができ、イギリスにいなければできない経験ができたことでしょう。FAB のコーチや選手からも少しずつ評価されるようになり、選手同士のコミュニケーションも盛んになってきています。もちろん、実力のある選手が多く、スポーツの世界なのでチャンスを手にするのもあればできないこともあります。サッカーコース生全員が今学期で大きな成長を遂げてくれたと思っています。日々、ハードなトレーニング、その後の筋トレなど成長のため努力し続けていますので、長期休みもフィットネスをキープするために、ランニングや筋トレなどは自主的かつ計画的に行うことを期待しています。



### アートコース

今学期最後の水曜日に、アートコース生全員で、コートールドギャラリーに行きました。日本にも巡回展が開催されたことがある由緒あるギャラリーに所蔵されている印象派の作品を目の前に、生徒たちは色や描き方、構図など思ったことを言葉にし、自身の考えを共有している様子が見られました。感じた事や考えた事などを友人と語り合うことで、改めて「自分なりの見方」を実感していたようでした。



ISCA の授業では、Ko1 の生徒たちはキュビズム・遠近法や構図の理解、染織（ろうけつ染め・バティック）、刺繍など新しい課題に常に向き合い、打ち込んでいく姿が見受けられました。Ko3 の生徒たちは、ファ

ッション&テキスタイルの IGCSE 試験に向けて色彩、パターン、洋裁、デザインを総合的に学習・制作しています。自分が持つアイデアを一つ一つ形にしていく作業は、時につらいこともあります。美術・芸術を通して前向きに楽しみながら、乗り越えていく姿に頼もしさを感じた今学期でした。



## 10、立教英国とのテニス交流会

11月11日(金)16時30分、西陽は沈み日没となった。薄明りの中、テニスコート横のスタッフの作業場のライトを頼りに生徒は、まだテニスをしている。明日は立教英国学院との練習試合だ。自然と練習する生徒のラリーにも熱が入っている。コロナ禍で試合を実施するのが難しかったが、遂に練習試合の運びとなった。

交流会当日は、朝9時に学園を出発。約90分の長旅だ。学園からは生徒8名、教員4名が参加した。ギルフォードの立教英国学院に到着すると、8面ものテニスコートが広がっていた。午前中は男女の団体戦を実施した。教員も参加したが、男子は1対8、女子は2対5で残念ながら帝京が敗戦となった。昼休みは両校の生徒が楽しそうに一緒に昼食をとっていた。同じイギリスの地にある在外教育施設の生徒同士、楽しそうに交流する姿は大変微笑ましかった。中学校時代の同級生同士で、久々の再会を楽しんでいる生徒もいた。午後もトーナメントを楽しみ、最後はティーパーティーをホスト校の立教英国学院が開催してくださった。イギリス流のスポーツ交流を生徒も経験できたのではないかと思います。

歓待してくださった立教英国学院の皆さんには心から感謝したい。盛りだくさんな一日を終えた帰りの道中、生徒たちは皆バスの中で熟睡であった。





## 1 1、寮便り

イギリスで過ごす今年最後の週末は、寮生たちは冬休みの退寮準備に追われていました。また2学期の締めくくりとして、12月6日(火)に寮生会を行いました。終業式で発表された今学期すべての項目でチェックのつかなかった生徒に送られる Perfect Award やいつも部屋がきれいに保てていた寮生に送られる Tidy up Award の表彰とともに、寮生が選ぶ模範生と寮監が選ぶ模範生の表彰も行いました。



様々なことのあった2学期ですが、皆さんの協力で無事に学期末を迎えることができました。寮企画としてミュージカルに行ったり、花火を見に行ったりすることもできました。冬休みはイギリスや日本でリフレッシュして、また1月に寮に戻ってくるのを楽しみに待っています。

## 1 2、保健室より



長かった2学期が終わり、冬休みを迎えました。今学期終わりには、新型コロナウイルスが学内でやや流行の兆しを見せ、寮を持つ学校として、改めてできる限りの予防対策を続けていく大切さを実感しました。

特に11月に入ってから、疲労を訴える生徒たちも多くなりました。この冬休みは生活リズムに気を付けながら、ぜひゆっくり休養してほしいと思います。また、新しい年に生徒の皆さんと会えることを楽しみにしています。どうぞ良いお年をお迎えください。

## 1 3、英語科より

○ホームステイ・語学学校希望者

3学期終了後英国に残ってホームステイ/語学学校通学を希望している生徒には、以下の留学エージェントを紹介しています。ご質問などありましたら、英語科までお知らせください。

○現地校通学希望者

学園では、学園代表として3学期終了後に1週間程度ホームステイをしながら近隣の現地校に通うプログラムを用意しています。本プログラム参加に興味がある場合は、3学期開始後すぐに英語科までお知らせください。



\*\*\*\*\* 今月の一枚 \*\*\*\*\*



Have a wonderful  
Christmas! ☆

編集後記

イギリスは今クリスマスムード一色です。学園内のクリスマスデコレーションや町の至る所にある美しいイルミネーションが、クリスマス気分をさらに盛り上げてくれています。

皆様も楽しいクリスマスとよいお年をお迎えください。



\*\*\*\*\*

帝京ロンドン学園の Instagram は [コチラ!](#) ▶▶▶

